

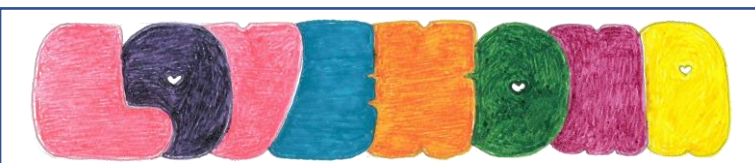
Healinglights

先日、2か月ぶりに東京武蔵野病院のA4病棟に訪問演奏をしてきました。普段、作業療法にはネガティブな患者さんも、ヒーリングライツはいつ来るのかといった具合に、病棟スタッフに尋ねてくるようで、当日は40名以上の患者さんが参加されました。マイクが1本用意されていましたので、そのマイクを使って歌声を披露される方もいました。病棟では音楽療法もやっています。最近合唱が解禁になったようです。病棟スタッフの方の話によれば、音楽療法は「音楽の授業みたい」なようで、ヒーリングライツが提供しているものとは、明らかに違うのかなと思いました。訪問によって、患者さんの反応が明らかに違うため、病棟のスタッフの方々の意識に変化が起こりつつあるというお話もありました。

もう一つは、精神疾患を抱えた人たちが行っているというピア性も魅力の一つというお話もありました。今後、患者さんたちがどのようなポジティブな変化を見せてくれるのが楽しみです。

エドこまにあ

先月こちらでご紹介したあとリエのカレンダー作り。それぞれのカレンダーが完成しました。今回はカレンダーを作っているのを見た人が「やりたい」と、どんどん制作する人が増えました。紙版画を刷った後に絵具で色付けをおこなったので、黒の重さがちょうどよく映えています。日付の部分と切り離せるので、1年たったら絵画として額に入りたいですね。



今回は、先日1月31日に行われたバレーの関東大会ブロック予選についてのことを報告しようと思います。

なんと初戦から優勝候補筆頭のチームとの対戦でした。チーム全体の緊張を感じてはいましたが、リラックスさせる良い言葉が浮かばず、その中で試合開始、そして負けてしまいました。本年度で退職される監督のHさんに優勝をプレゼント出来なくて無念の気持ちになりました。

しかし、昨年是一年戦敗退で試合終了でしたが、今回は、負けても最後に交流試合があって、監督のHさんから最後の試合だし思いっきり楽しんでおいで！と力強く優しい言葉をいただき、その後はリラックスして楽しみながら試合をすることができて圧勝する事が出来ました。監督のHさんには、今まで沢山の事を教えてくださったお礼やその時にくださった事など、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。チームにも笑顔がチラホラ見えて少し安心する事も出来て、私自身は関東大会にデビュー出来た事も全部含めて、良い思い出になりました。

以上LOVEこまキャプテンMのコメントでした。



今回は、第48回目の茶話会で話題になった2つの事を紹介します。まずは、月に1度開催しているランチ会についてです。今はコロナ渦で、メニューはボランティアの方が作るカレーのみで固定されています。メンバーさんから以前にやっていた皆でメニューを決め、一緒に調理したりなど出来るように緩和して欲しい話が度々ありました。今回職員側から今後は緩和していきたい方向の話聞いて、少しずつコロナ前の状態に戻りつつある嬉しい話が出ました。以前のように戻れば、皆と一緒に作る事で調理する楽しさや大変さを実感出来たり、またメンバーさん達同士のコミュニケーションがより増え、新たな一面を知ることでもいい刺激になりますよね。

次に隔週の土曜日のこまつがわ周辺のごみ拾いについてです。昨年の11月頃から開催されていて、私はこの活動が好きで参加しています。私以外のメンバーさんも楽しんでいるのが印象的です。こういう風にみんなが楽しんで出来ることに意味あり、何事も楽しくなければ続かないと思います。今後ゴミ拾いの輪が少しでもいいので広がっていけばいいですね。

紹介した2つの事から皆と一緒に何かをに取り組む事で楽しさを分かち合ったり、その為にメンバーから発信して取り組むことも出来るのもこまつがわならではの楽しみです。